



平成30年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年8月9日

上場会社名 株式会社 ビケンテクノ
 コード番号 9791 URL <https://www.bikentechno.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 梶山 龍誠

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画室長 (氏名) 神月 義行

TEL 06-6380-2141

四半期報告書提出予定日 平成29年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第1四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|------------------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 30年3月期第1四半期 | 6,676 | 2.9 | 107 | 64.7 | 93 | 69.3 | 49 | 76.7 |
| 29年3月期第1四半期 | 6,873 | 17.1 | 304 | 36.0 | 304 | 35.7 | 211 | 34.9 |

(注) 包括利益 30年3月期第1四半期 42百万円 (78.1%) 29年3月期第1四半期 193百万円 (37.6%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 6.55 | |
| 29年3月期第1四半期 | 28.04 | |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 30年3月期第1四半期 | 30,532 | 14,063 | 46.1 | 1,864.21 |
| 29年3月期 | 28,870 | 14,096 | 48.8 | 1,868.62 |

(参考) 自己資本 30年3月期第1四半期 14,063百万円 29年3月期 14,096百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 29年3月期 | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 |
| 30年3月期 | | | | | |
| 30年3月期(予想) | | 10.00 | | 10.00 | 20.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|-----------|--------|-----|-------|------|-------|------|-----------------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 第2四半期(累計) | 13,600 | 0.3 | 430 | 6.1 | 400 | 23.9 | 220 | 34.4 | 29.16 |
| 通期 | 30,000 | 6.9 | 1,000 | 18.2 | 1,000 | 27.1 | 500 | 35.3 | 66.28 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- | | |
|--------------------|-----|
| 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 | : 無 |
| 以外の会計方針の変更 | : 無 |
| 会計上の見積りの変更 | : 無 |
| 修正再表示 | : 無 |

(4) 発行済株式数(普通株式)

| | | | | |
|-------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| 期末発行済株式数(自己株式を含む) | 30年3月期1Q | 7,718,722 株 | 29年3月期 | 7,718,722 株 |
| 期末自己株式数 | 30年3月期1Q | 174,859 株 | 29年3月期 | 174,859 株 |
| 期中平均株式数(四半期累計) | 30年3月期1Q | 7,543,863 株 | 29年3月期1Q | 7,543,863 株 |

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | 5 |
| 第1四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| 第1四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 7 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 7 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 7 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 7 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるビルメンテナンス業界を取り巻く環境は、人件費の高騰等が収益面に影響を与え、また人手不足も顕著化の度合いを増してまいりました。作業品質レベルへの注目も一層高まってきております。

このような状況下、今後の業績進展に繋がるホテル事業や海外事業に注力すると共に、食品工場の生産ラインの衛生管理等を行うサニテーション業務の拡充や、ファシリティマネジメントの観点から総合的な営業・提案活動等を強化しております。しかしながら、当第1四半期連結累計期間においては、施設エリア全体が入居更新を見合わせたことによるフランチャイズ店舗の閉店、工事案件の第2四半期連結会計期間へのずれ込み、6月24日新築オープン「バルケンホテル東京」及び9月増築オープン予定の「那覇ウエストイン」両ホテル事業の立ち上げ費用等により、前年同期と比較して売上高、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は66億76百万円(前年同期比2.9%減)、経常利益は93百万円(前年同期比69.3%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益は49百万円(前年同期比76.7%減)となりました。セグメントの概況は、次のとおりであります。

① ビルメンテナンス事業

ビルメンテナンス部門では、お客様のニーズを踏まえ省エネ・省コストに繋がる各種提案、作業品質を維持・向上させるための現場チェック・作業指導活動等も継続して実施しており、新規現場の受注が増えております。加えて、自社運営ホテルへの取り組みが評価され、他社運営ホテルのメンテナンス案件の新規受注も増えてきております。また、サニテーション部門でも、お客様の工場の稼働状況に合わせた柔軟な対応や、作業品質・衛生管理等に高い評価をいただき、新規現場や追加業務を受注しております。しかしながら、工事案件の第2四半期連結会計期間へのずれ込み等が大きく、前年同期と比較して売上高、セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は56億20百万円(前年同期比2.3%減)、セグメント利益は4億86百万円(前年同期比17.8%減)となりました。

② 不動産事業

不動産事業では、不動産の売買・仲介及び保有している不動産の賃貸等を行っております。当第1四半期連結累計期間は前年同期同様大口不動産売却がなく、また、前年同期には前期中に売却した不動産に関する賃貸収入があったことから、前年同期と比較して売上高、セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は1億28百万円(前年同期比6.6%減)、セグメント利益は47百万円(前年同期比11.2%減)となりました。

③ 介護事業

介護事業では、介護施設の運営や介護サービスの提供を行っております。当社グループでは、メルシー緑が丘(大阪府豊中市)、メルシーますみ(大阪府池田市)、かおりの里(滋賀県大津市)、メルシー東戸塚(横浜市戸塚区)を運営しており、入居者様・ご家族様の立場に立った高いレベルのサービスを提供しております。新たな入居者もありますがご逝去等による退去も多く、入居稼働率アップに苦戦している施設もあり、前年同期と比較して売上高、セグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2億83百万円(前年同期比2.0%減)、セグメント利益は2百万円(前年同期比34.6%減)となりました。

④ フランチャイズ事業

フランチャイズ事業では、ツタヤ、プロント、ミスタードーナツ、サルヴァトーレ・クオモ、やきとり家すみれ等の店舗展開を行っており、営業強化や業態別・店舗別戦略の見直しを実施しております。しかし、入居している施設エリア全体が入居更新を見合わせるようになったことから閉店となった店舗があることや、一部苦戦している店舗がある影響で、前年同期と比較して売上高及びセグメント利益が減少いたしました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は5億66百万円(前年同期比9.0%減)、セグメント利益は15百万円(前年同期比32.6%減)となりました。

⑤ その他事業

その他事業では、沖縄県那覇市でのホテル運営事業、茨城県潮来市及び岡山県小田郡の太陽光発電事業等がそれぞれ順調ではありますが、6月24日新築オープン「バルケンホテル東京」及び9月増築オープン予定の「那覇ウエストイン」両ホテル事業の立ち上げ費用等の影響により、セグメント損失計上となりました。

その結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は77百万円(前年同期比9.7%増)、セグメント損失は18百万円(前年同期は16百万円のセグメント利益)となりました。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想につきましては、第1四半期連結累計期間におけるホテル事業の新築及び増築の立ち上げ費用負担を折り込んでおり、平成29年5月12日公表の「平成29年3月期決算短信」に記載の業績予想は修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|-------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 5,836,841 | 5,479,017 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,806,840 | 2,751,166 |
| 商品及び製品 | 137,607 | 74,243 |
| 販売用不動産 | 4,157,725 | 4,360,083 |
| 未成工事支出金 | 7,013 | 19,588 |
| 原材料及び貯蔵品 | 36,578 | 34,433 |
| その他 | 4,212,305 | 3,835,720 |
| 貸倒引当金 | △1,153,106 | △1,072,823 |
| 流動資産合計 | 16,041,805 | 15,481,429 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物（純額） | 3,452,406 | 4,660,783 |
| 土地 | 5,673,793 | 6,785,157 |
| その他（純額） | 1,232,887 | 1,176,063 |
| 有形固定資産合計 | 10,359,087 | 12,622,004 |
| 無形固定資産 | 557,981 | 539,319 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2,004,135 | 2,000,186 |
| 貸倒引当金 | △92,767 | △110,052 |
| 投資その他の資産合計 | 1,911,368 | 1,890,134 |
| 固定資産合計 | 12,828,437 | 15,051,457 |
| 資産合計 | 28,870,242 | 30,532,887 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度 (平成29年3月31日) | 当第1四半期連結会計期間 (平成29年6月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 1,803,433 | 1,626,756 |
| 短期借入金 | 901,563 | 2,160,000 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,526,492 | 2,463,058 |
| 未払法人税等 | 267,276 | 78,589 |
| 賞与引当金 | 249,756 | 100,321 |
| その他 | 2,475,402 | 2,646,856 |
| 流動負債合計 | 8,223,923 | 9,075,582 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,951,392 | 5,833,074 |
| 役員退職慰労引当金 | 235,841 | 208,357 |
| 退職給付に係る負債 | 306,379 | 310,724 |
| その他 | 1,056,062 | 1,041,775 |
| 固定負債合計 | 6,549,676 | 7,393,931 |
| 負債合計 | 14,773,600 | 16,469,513 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 1,808,800 | 1,808,800 |
| 資本剰余金 | 1,852,220 | 1,852,220 |
| 利益剰余金 | 10,344,041 | 10,317,961 |
| 自己株式 | △78,463 | △78,463 |
| 株主資本合計 | 13,926,599 | 13,900,519 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 170,392 | 168,792 |
| 為替換算調整勘定 | △40,120 | △42,690 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 39,771 | 36,752 |
| その他の包括利益累計額合計 | 170,043 | 162,854 |
| 純資産合計 | 14,096,642 | 14,063,374 |
| 負債純資産合計 | 28,870,242 | 30,532,887 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 6,873,828 | 6,676,559 |
| 売上原価 | 5,383,782 | 5,333,124 |
| 売上総利益 | 1,490,045 | 1,343,434 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,185,673 | 1,235,872 |
| 営業利益 | 304,372 | 107,562 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 10,172 | 10,501 |
| 受取配当金 | 1,672 | 1,653 |
| 持分法による投資利益 | 5,416 | — |
| その他 | 22,643 | 18,344 |
| 営業外収益合計 | 39,905 | 30,500 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 16,855 | 12,713 |
| 支払手数料 | 5,619 | 8,699 |
| 貸倒引当金繰入額 | — | 19,717 |
| 為替差損 | 9,940 | — |
| その他 | 7,753 | 3,482 |
| 営業外費用合計 | 40,169 | 44,612 |
| 経常利益 | 304,108 | 93,449 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | — | 3,603 |
| 資産除去債務戻入益 | — | 12,141 |
| その他 | — | 47 |
| 特別利益合計 | — | 15,792 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産除却損 | — | 902 |
| 投資有価証券評価損 | 5,000 | — |
| 減損損失 | — | 1,842 |
| その他 | — | 28 |
| 特別損失合計 | 5,000 | 2,773 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 299,108 | 106,468 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 46,498 | 52,297 |
| 法人税等調整額 | 41,095 | 4,791 |
| 法人税等合計 | 87,593 | 57,088 |
| 四半期純利益 | 211,515 | 49,380 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 211,515 | 49,380 |

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 前第1四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年6月30日) | 当第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 211,515 | 49,380 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △16,403 | △1,599 |
| 為替換算調整勘定 | △933 | △2,569 |
| 退職給付に係る調整額 | △1,090 | △3,018 |
| その他の包括利益合計 | △18,427 | △7,188 |
| 四半期包括利益 | 193,087 | 42,191 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 193,087 | 42,191 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | — | — |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。